

部局名	子ども部	所属名	元気子ども課	所属長名	矢部 和子	電 話	483-1151 内線2260
-----	------	-----	--------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4191		事務事業名称	私立幼稚園等就園奨励業務補助事業					短縮コード	経常		臨時	4191
予算区分	会計	01	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	02	緊急雇用対策費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金条例 千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金交付要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
この事業は、千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供を図るために実施した事業である。八千代市私立幼稚園等就園奨励費補助金は保護者が幼稚園を通して申請し、市は幼稚園を通して補助金を保護者に支給していたが、平成22年度より、幼稚園の事務の軽減を図るため、市が直接保護者の口座へ振り込むこととした。 このことにより、約4,000人分の口座登録事務が増えたため、緊急雇用創出事業を活用して、口座登録事務にあてた。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 就園奨励費補助金事務システムが導入できないなか、保護者への口座振り込み事務が増えたことにより、事務の負担が大きくなる場所であったが、事務補助者を雇用し保護者の振込口座情報を担当させ登録することで、全体の事務量の軽減につながった。				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	05	産業活力都市をめざして						
					大項目（節）	03	労働環境						
					中 項 目	01	労働環境						
					小項目（施策）	01	職業相談の充実と就業の安定						
					細 項 目	01	若年者の就業支援						
02	高齢者・障害者の就業促進												
					実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～			計画事業費		千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	・私立幼稚園等に就園している市内の満3歳児～5歳児の保護者への補助金の振込口座登録事務						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 国の緊急雇用創出事業を活用し、失業者を雇用し、私立幼稚園等就園奨励費補助金事務の補助として、幼稚園を通して提出された保護者の振込口座情報の登録事務を行う。						
	※平成23年度に計画していること： 単年度限りの事業のため、予定していない。						
意図 （何を狙っているのか）	国の失業者対策の一環であり、失業者を雇用し、八千代市私立幼稚園等就園奨励費の事務の軽減化を図った。						
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外						
区 分			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	公立，私立幼稚園に就園している，園児の保護者の数	人		4,282	4,309	
	指標 2	私立幼稚園等に就園している，園児の保護者の数	人		4,227	4,257	
	指標 3	事業に従事する人数	人		1	2	
活動指標	指標 1	補助金を支給した保護者の数	人		2,677	2,960	
	指標 2	奨励金を支給した保護者の数	人		4,227	4,257	
	指標 3	新規雇用の失業者	人		2	2	
成果指標	指標 1	補助金を支給した保護者の数	人		4,227	4,257	
	指標 2	雇用の創出（新規雇用の失業者/事業に従事する人数）	%		50	100	
	指標 3						
上位成果指標	指標 1						
	指標 2						
	指標 3						

コード		4191	事務事業名称	私立幼稚園等就園奨励業務補助事業		所属名	元気子ども課
			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
				実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円		564	559	
		地方債	千円				
		一般財源	千円		0	0	
		その他	千円				
	主な事業費の内訳				補助金	補助金	
人件費 (B)			千円	0	0	2, 839. 6	0
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	0	564	3, 398. 6	0

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	緊急雇用対策として、上位の施策「職業相談と就業の安定」に結び付いている。また、「幼児教育の充実」を推進するために実施しており、結び付いている。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☒ 達成している	失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供図った。また私立幼稚園就園奨励費補助金の口座登録については、事務の軽減が図られた。					
			☐ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある						
			☐ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい						
			☐ 見直す必要がある						
☐ 評価対象外事項									
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある						
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性がある						
			☐ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
			☐ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)		
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☐ ない								

コード	4191	事務事業名称	私立幼稚園等就園奨励業務補助事業			所属名	元気子ども課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			県の緊急雇用創出事業として短期の雇用・就業機会の創出・提供図った。また私立幼稚園就園奨励費補助金の口座登録については、事務の軽減が図られた。		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☒ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業完了することにより、成果は向上されて、経費が削減となるため。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☒	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など						
私立幼稚園を通じ補助金を支給していたが、平成22年度より保護者の口座に直接振り込むことにより、各私立幼稚園の事務担当者から事務の軽減になったとの意見をいただいた。また、市監査委員からも防犯上の危険性、公金支給という観点からの安全性確保の指摘があったが、市が直接保護者に補助金を支給（口座振込）することで安全に支給できた。						

所属長コメント	所期の目的は達成したが、今後も補助金業務の効率化に努めて参りたい。					
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		緊急雇用対策事業として実施した。平成22年度をもって事業完了とする。			
	☐ 手法プロセスの改革・改善					
	☐ 事業規模の拡大・縮小					
	☐ 統合・役割見直し					
☐ その他						
☐ 廃止・休止						
☒ 事業完了						
☐ 現状のまま継続						